

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 個人被ばく線量管理への取り組み

[研究責任者] 医療技術局 放射線治療室 野口智範

[研究の背景]

当院において個人被ばく線量管理は徹底されておらず、個人での被ばく線量は誰が責任をもって管理しているのか不明である。令和 2 年 4 月 1 日に診療用放射線に係る安全管理体制に関する規定が施行され、さらに令和 3 年 4 月 1 日より改正電離放射線障害防止規定等が施行された。特に後述した規定において、目の水晶体の等価線量限度について厳しく管理することが求められた。

本研究において放射線業務従事者の線量限度を管理し、得に被ばくが多い職員への適切な対応と、個人でも被ばく低減する意識付けを行える検討を行う。

[研究の目的]

当院での放射線業務従事者の個人被ばく線量管理をおこない線量限度を超えている職員への対応と、病院全体として取り組む体制を構築する。

[研究の方法]

●対象となる職員

西暦 2019 年 1 月 1 日から西暦 2022 年 3 月 31 日までに岡崎市民病院で放射線業務を行い、不均等被ばくでの個人被ばく線量管理を行っている職員

●研究期間：西暦 2022 年 10 月 27 日から西暦 2022 年 11 月 11 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：なし（通常の診療で使用した検査結果を使用し、研究のためだけの検査は行いません。）

カルテ情報：

なし

その他のデータ

放射線個人被ばく線量測定サービスを行っている長瀬ランダウア株式会社から毎月の個人被ばくの実行線量、目の水晶体の等価線量。

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

情報は、当院のみで利用しますが、個人被ばく線量のデータは、個人被ばく線量を測定

する機関である長瀬ランダウンに配送で提出し測定されます。データは Web 上で閲覧できますが、2 段階認証で管理しています。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である野口智範が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

医療技術局 放射線治療室 野口智範

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913